

チェルムスフォードの風 in 2018

(5日目)

雨上がりの7時50分、昨日より少し暖かく感じます。Chelmsford から電車に乗り、最寄りの Ingatestone から学校まで登校班の列のように15分くらいかけて歩きます。



今朝は AES の校長先生をはじめ、日本語コースで学んでいる生徒たちによる歓迎のセレモニーが行われました。一生懸命に日本語

で歓迎のスピーチをしてくれる AES の生徒たちに、中等生はうなずきながら一生懸命に聞いていました。きっとホストファミリーにも同じように一生懸命に聞いているのしょうね。相手を受け入れようとしている姿はとても素敵ですね。中等生による感謝のあいさつ、



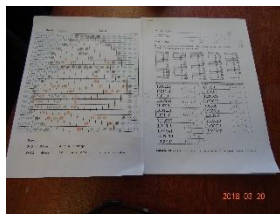
記念品の交換を行いました。日本からの七宝焼きを贈りました。その後 refreshment(軽食)のショートブレッドとオレンジジュースをいただきながら、交流を楽しみました。集合写真も撮りました。みんな良い表情です。

今日の Stella 先生の授業は、日本とイギリスの違いをスピーチ形式で発表から始まりました。気候、食べ物、ふるまい方、文化など様々な話題に、Stella 先生は興味深く聞いてくださいました。



休憩後はよいよ school integration です。AES の生徒と一緒に授業を受けます。4人1グループで、5種類の technology の授業に参加しました。

①調理実習: トルティヤを用いたピザづくりの授業。エプロンをして AES の生徒と作業をしていました。②アルゴリズム: ピザを作るアルゴリズム、歯磨きをするアルゴリズムなど身近なアルゴリズムを考えました。③木材加工: 木の破片を紙やすりを使って滑らかな表面に仕上げました。④ design: 立体の絵を書いていました。このグループは作業しながら AES の生徒との会話も弾んでいたようです。⑤2進法: 英語で学ぶ2進法に新鮮さを感じながらも日本とのアプローチの違いを体感していたようです。明日も2回の integration があります。今日



の経験を生かして、明日はさらにパワーアップして頑張りましょう!

ランチタイムも積極的に交流を行いました。中には昨夜ホストファミリー宅でつくった日本食をランチに持ってきて、会話が弾んでい





た生徒もいました。昼食後に教室に戻ってきた生徒の表情は笑顔でいっぱいでした。午後の始めは、日本語コースの生徒たちが AES の学校案内をしてくれました。日本の学校と比べながら、各教科の授業風景や施設を見学しました。ランチタイムで交流した AES の生徒が、授業中なのに手を振ってくれるほほえましい場面もありました。

午後の英語の授業はロールプレイとディベートでした。ロールプレイではホストファミリーと生徒の役割に分かれてペアで会話を発表しました。Stella 先生は、発表を丁寧に聞いてくださり、間違いやすい表現をその都度教えていただきました。自分の間違いではなくても、Stella 先生の表現に生徒たちが自然にリピートしている姿が印象に残りました。



ディベートでは "Should we wear school uniform?" のテーマのもと、2 グループに分かれて意見を交わしました。Stella 先生の "Everybody should say something." にみんな一生懸命に話そうとしていました。その前向きな姿勢、こちらに来てどんどん増しています。

盛りだくさんの一日も終わろうとしています。生徒たちはイギリスに来てからたくさんのことを学び、吸収しています。前向きにチャレンジしている姿は本当に頼もしいです。明日も AES で過ごします。どんな一日になるのでしょうか？ 中等生の頑張りがとても楽しみです。See you tomorrow.